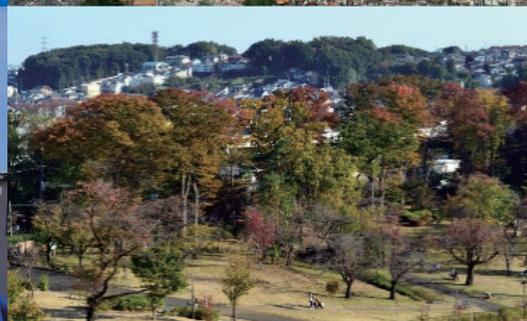


都市型斜面 リスクソリューション

都市には、台地上に広がる住宅地周辺に斜面が数多くあります。このような斜面に大雨が降ることで、排水しきれなくなった雨水が流入、崩壊する可能性が指摘されています。斜面下には住宅の他、道路、鉄道などのインフラもあり、万一の際は甚大な被害につながりかねません。

土砂災害のリスク回避をサポートします

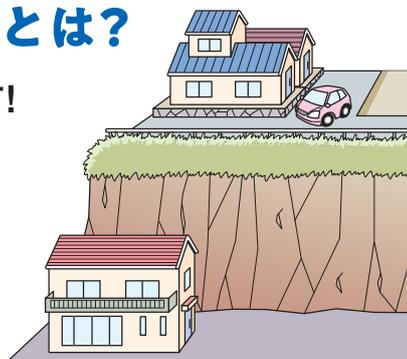
- 斜面のリスクをワンクリック診断!
- 崩壊リスク範囲をビジュアル化!
- センサによる監視で斜面の異常を早期に把握!



都市型斜面リスクとは?

このような斜面が危険です!

- ▶ 斜面の傾きが30度以上
- ▶ 斜面上から雨水が流入しやすい
- ▶ 斜面上／内に排水設備がない
- ▶ 植生が乏しい／バランスが悪い
- ▶ 斜面が脆い、水が浸透しやすいなど



想定される3大リスク

1: 土砂流出・崩落リスク

斜面直下／直上の家・施設が直接被害

2: 事故、遅延リスク

土砂流出による人的／物的被害、休業など

3: 訴訟リスク

事故発生に対する損害賠償

応用地質は、「都市型斜面リスクソリューション」により
斜面崩壊に対する適切なリスク回避方法を提案します

応用地質の斜面リスクソリューション

関連業務実績・表彰例

斜面の崩壊の危険性の有無を調べる

斜面リスクレポート による 危険度簡易評価

創業以来蓄積したデータベースを踏まえ、お客様の所有地の崩壊リスク情報をオンラインで提供、斜面の危険性について直ちに知ることができます。



Phase
1

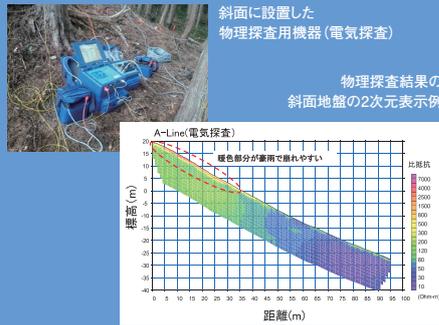
土砂災害警戒区域に関する基礎調査業務

2018年度 神奈川県横須賀土木事務所様から事務所長表彰

斜面崩壊の規模を調べる

物理探査 による 地盤可視化技術

健康診断で言えば“MRI”や“CT”のような技術で、崩壊危険性の高い部分をビジュアルに抽出、的確な対策工の検討につなげます。



Phase
2

管内道路斜面の防災点検業務

2019年度 国土交通省関東地方整備局様から局長表彰

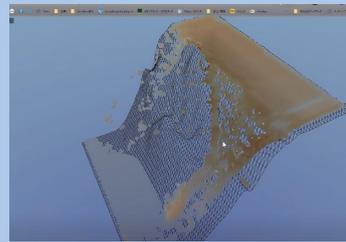
大規模斜面崩壊の災害復旧調査、対策工設計業務

2016年度 国土交通省九州地方整備局様から局長表彰

斜面崩壊が豪雨で発生するかを調べる

数値シミュレーション による 崩壊危険度判定

現地調査結果に基づき斜面を適切に数値モデル化、最新のICT技術でシミュレーション結果をビジュアルに分かりやすく表現します。



Phase
3

降雨による深層崩壊発生の原因分析業務

2018年度 国土交通省国土技術総合研究所様から所長表彰

斜面の挙動をいち早く正確に捉える
ハザードマッピングセンサ

クリノポール による リアルタイム斜面監視

多点型防災センサ「クリノポール」は、崩壊の可能性のある斜面に設置、クラウド上でハザードをリアルタイム監視します。



Phase
4

高速道路の地すべり対策調査・モニタリング観測業務

2020年度 東日本高速道路株式会社東北支社様から支社長表彰

各フェーズを組み合わせ、斜面リスクに対するソリューションをご提案!